

報道記者各位

2026 年 9 月 8 日

テスホールディングス株式会社

2026 年 6 月期 GHG 排出量についてのご報告

～顧客創出の J-クレジットを活用したカーボン・オフセットで国内外での排出量を実質ゼロに～

テスホールディングス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：山本 一樹、以下「当社」）は、当社グループの 2026 年 6 月期（2025 年 7 月～2026 年 6 月）の事業活動に伴う GHG 排出量（Scope 1 及び Scope 2）について、以下のとおりご報告いたします。

■GHG 排出量（2026 年 6 月期）

主体			TESS グループ※の日本国内及び海外における事業所
排出量	算定対象	組織境界	TESS グループ※の日本国内及び海外における事業所
		期間	2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日
		排出源	Scope 1 及び Scope 2
排出量	算定方法	環境省 温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル（Ver6.1） （令和 8 年 3 月）	
	算定排出量	1,747 t-CO ₂	

※テスホールディングス株式会社及び連結子会社

■顧客創出の J-クレジットを活用したカーボン・オフセットで国内外での排出量を実質ゼロに

当社グループでは、事業活動に伴う GHG 排出量の削減努力として、主に以下の 2 つに取り組んでおります。2026 年 6 月期においては、これらの取り組みだけでは削減しきれない分を J-クレジットの活用によりオフセットすることで、上記の GHG 排出量（1,747 t-CO₂）を実質ゼロといたしました。

〈排出量削減に向けた取り組み〉

- ・オフィスでの省エネ施策の強化（高効率照明・機器の採用）
- ・社用車への HEV（ハイブリッド自動車）の採用

今回オフセットに使用した J-クレジットは、当社グループの顧客の省エネルギーの取り組みによって創出されたものです。この J-クレジットは、当社グループの中核企業であるテス・エンジニアリング株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：高崎 敏宏）が、顧客である清涼飲料工場に対して、生産活動に使用する燃料を重油からより環境負荷の低い LNG に転換することに加え、より効率的な燃料利用を可能に

するために、従来の A 重油焚き蒸気ボイラーから高効率の LNG 焚き蒸気ボイラーへの更新工事を実施し、CO₂排出量及び燃料使用量を削減することで創出されたものです。詳細につきましては、添付の「カーボン・オフセットについてのご報告」をご参照ください。

■今後の展望

当社グループは、今後もパーパス（存在意義）として掲げている「Total Energy Saving & Solution の実現により、世界的なエネルギー脱炭素化に貢献する。」のもと、顧客の脱炭素化を実現するだけでなく、当社グループにおいて環境負荷を低減するための取り組みも進めてまいります。

■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 広報 IR・予算チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

カーボン・オフセットについてのご報告

主体	TESS グループ※の日本国内及び海外における事業所	
排出量	算定対象	組織境界：TESS グループ※の日本国内及び海外における事業所 期間：2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日 排出源：Scope 1 及び Scope 2
	算定方法	環境省 温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル（Ver6.1） （令和 8 年 3 月）
	算定排出量	1,747 t-CO ₂
排出量削減に向けた取り組み	・オフィスでの省エネ施策の強化（高効率照明・機器の採用） ・社用車への HEV（ハイブリッド自動車）の採用	
埋め合わせ	オフセット量	1,747 t-CO ₂
クレジット詳細	クレジット名	J-クレジット（国内クレジット制度からの移行）
	プロジェクト番号	KC0738
	プロジェクト名	清涼飲料工場におけるボイラーの更新（重油→LNG） （プロジェクト実施場所：群馬県利根郡みなかみ町）
	プロジェクトタイプ	排出削減
	クレジット発行年	2018 年
	排出削減の実施年	2013 年～2018 年
	シリアルナンバー	JC-400-000-003-615-961～JC-400-000-003-617-707
	無効化日	2026 年 9 月 3 日
	クレジット利用者	テスホールディングス株式会社 （テス・エンジニアリング株式会社による代理無効化）

※テスホールディングス株式会社及び連結子会社